

# かお・人インタビュー

2014年 6月27日(金)



一般社団法人 福岡市設計測量業協会

## 尾川 昇 会長

インタビュー

今年5月の福岡市設計測量業協会通常総会で、新会長に就任した尾川昇氏。今、建設業界は技術者不足や資機材の高騰など多くの課題を抱えているが、会員の増強と若手技術者の確保、労務単価アップなどの問題解決に向けて、新役員体制でスタートを切った。尾川新会長に協会の現状や今後の取り組みなどについて話を聞いた。

### ◎会長就任おめでとうございます、就任の感想を

先の総会で、福岡市設計測量業協会の会長を拝命致し、改めて重責を感じております。

福岡市は、日本でも5～6番とも言われている大都市並みの政令指定都市であるためにご存知のように、支店経済の様相を呈し地場コンサルとしての棲み分けが、難しいところがあります。したがって地場コンサルの役割や、地元密着等、その特長を、局面毎にPRしていかなければなりません。もちろん会員の増強と、協会の資質の向上は喫緊の課題でもあります。会員の皆様のご協力と、行政当局のご理解を得るべく努力致しますので、宜しくお願い申し上げます。

### ◎協会の紹介について

当協会は設計測量業の技術の向上と、設計測量業の健全な発展を図るために、会員の指導及び連絡に関する事務を行い、もって公共の福祉に寄与することを目的に設立されました。

会員数については設計部が34社、測量部37社、賛助会員18社の合計89社となってい

ます。主な協会活動として①経営者研修会、②技術研修・講習会、③防災支援活動等の講習会、④街区基準点の管理運用、⑤「測量の日」記念行事などを行っています。

### ◎協会としての現状と課題について

当協会は、現状において福岡市の設計、測量コンサルタント業者で組織する中小規模の団体であるために、前にも述べたように、地場企業としての存在感や棲み分けが、大変難しい状況にあります。その局面を打開するためには、先ず一番の課題として、会員の増強と、行政当局の信頼が必要になるものと思います。このことは、ニワトリが先か卵かの論争に等しく、これまでなかなか前進を見なかった。したがって先ずは、新役員が率先して会員の増強に取り組み、更に、会員の方々にもプラス1社を目標として会員勧誘をお願いしております。

二番目の課題については、労務単価の問題ですが、昨年から東北の大震災復興における技術者不足に伴い単価アップがなされました。しかし、長い間の労務単価低下の影響は、若手技術



者の減少傾向に全く歯止めがかかりません。その事は、我々業界にも責任の一端があります。それは低価格入札であります。自ら首を絞めたことに他ならないと考えています。そこで、当協会では今年度から、福岡県建設産業団体連絡協議会に参画して全国組織のレベルで、建設産業界全体の労務単価アップ、適正価格の確保に努めていきたいと考えています。

### ◎平成26年度事業計画の新規活動について

新たな活動として①飲酒運転の撲滅宣言及び飲酒運転撲滅大会への参画、②道路管理瑕疵に関する情報提供制度への参画があります。

福岡市における飲酒運転撲滅の一環として、先の海の中道での、忌まわしい出来事を風化させないために、私たち一人ひとりが忘れることが無いように運動の輪を広げていきたいと思えます。また、②については、当協会としても積極的に道路管理瑕疵の情報提供を行い、行政担当部局はもちろんのこと、福岡市民の皆様にも「みえる化」を図り、信頼を確固たるものにしていきたい。



アマリリス

その他の活動では①技術士、RCCM等の取得援助、②交流活動（ゴルフ、ボウリング、ソフトボール等）、③会報（市測協たより、年2回）などを計画しています。

### ◎福岡市の信頼を得るためには

当協会が、地場企業として市民の皆様にお役に立てることや、更に民間企業の立場として協力出来るように、今後、出前講座等を積極的に開催して、気軽に相談できる環境を整えることが望ましいと考えています。

### ◎会長さんの趣味や特技、生きがいなどは

趣味は、年とともに変化していますが、個性が強すぎてゴルフの上達は望めず、現在は、専ら家庭菜園の野菜づくりや花づくりに勤しんでいます。

「特技は、菜園暦25年以上の小百姓です」と満面の笑顔で話す。（たしかに、会社の玄関前には大輪の花を咲かせたアマリリスが並べてありました）。生きがいは、業界の老害と言われないように若手の育成（特に礼儀）に力入れ、業界の発展に尽くす若手を一人でも多く育てたい。座右の銘は、「忍耐と決断」。これは、小生がこれまでに至った子供の時からの人生そのもので「我慢して、思案を重ね、決断したら振り返らない」。



### ◎プロフィール

- 昭和37年3月 福岡県立糸島農業高等学校卒業
- 昭和37年4月 (財)福岡土地区画整理協会
- 昭和53年12月 同上 協会を退社
- 昭和54年1月 土地区画整理企画センター入社
- 昭和54年8月 都市企画センター(株)商号変更、社長就任
- 平成26年6月 現在に至る